

邦人死者21人に インド洋 大津波

タイのクラブで二日ま
でに、スマトラ沖地震の
津波にのまれ行方不明に
なった草津美佐紀さん
（三五）、鈴木政恵デルバ
レさん（五）と日本国籍を持
つ息子のニコラ・デルバ
レちゃん（四）、東京都の
田中由美さん（三）の計四
人の死亡が新たに確認さ
れた。日本人の死者は二
十一人となった。（1面

に関連記事

草津さんは一日、外務省が派遣した東京歯科大助教授（法人類学）らが歯型を鑑定、鈴木さん母子は二日、親族が確認し、田中さんも歯型で判明した。

共同通信の集計でほか

スマトラ沖地震 日本人の安否 [2日現在]

死亡 (外務省発表)	タイ	13人
	スリランカ	8人
行方不明	タイ	7人
	スリランカ	4人
安否未確認 (外務省まとめ)	約200人	

※行方不明は共同通信集計

に、少なくとも十一人が行方不明で、うち一人は遺体の確認作業が進められている。外務省によると、消息確認の要請があり、連絡が取れない個人旅行者などでプーケット周辺にいた可能性のあるのは約二百人という。

関係者によると、草津さんはバンコク日本人学校教諭の夫、徹さんらと十二月二十三日からピピ島に滞在。二十六日、ホテルで津波に襲われ、行方不明になっていた。

鈴木さん母子は現地の

旅行会社が扱った客で、ピピ島で行方不明になった。一緒にいた夫は助かった。イスラエル救助隊から「日本人らしい遺体がある」と在タイ日本大使館の関係者に連絡があったという。

田中さんはサーフィンのため、オーストラリア人の夫（三）とピピ島を訪れて遭難した。

医師や職員ら

新たに派遣

AMDA

国際医療ボランティア

AMDA（本部・岡山市）

は二日、スマトラ沖地震による大津波の被災地救援のため、現地へ新たな医師や職員らを派遣すると発表した。

インドネシアに派遣されるのは、AMDA本部職員で調整員の柳田展秀さん（三九）岡山県和気町。柳田さんと武田さんは二日、相次いで現地へ出発しており、残りのメンバーも三日から五日にかけて、順次出発する予定。